

2021年9月22日

滝川市立高等看護学院同窓会

幹事・会員 各位

滝川市立高等看護学院  
同窓会会長 河西 ゆきえ

第14回 滝川市立高等看護学院同窓会総会(決議結果報告)について

日頃から同窓会活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和3年5月14日付で第14回滝川市立高等看護学院同窓会総会の各議案について、各回生幹事代表による書面決議を行いました。書面表決書は幹事総数48名の半数を超える46名からご提出いただき、全ての議案が原案の通り承認されました。また、貴重なご意見も承り、6月14日に役員（会長、副会長、書記、会計）で協議した結果、一部会則の改定も行いましたので、併せてご報告致します。

末筆ながら、皆さまのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 決議結果報告

### 1. 総会議案の決議結果

- |                            |                   |
|----------------------------|-------------------|
| 1) 平成 28 年～令和 2 年度 事業報告    | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |
| 2) 平成 28 年～令和 2 年度 決算報告書   | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |
| 3) 令和 3～7 年度 事業計画          | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |
| 4) 令和 3～7 年度 予算計画          | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |
| 5) 滝川市立高等看護学院建て替えに伴う寄贈について | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |
| 6) 役員改選                    | (賛成 48 票・ 反対 0 票) |

### 2. 協議事項

幹事より、退会の条件と総会の開催方法、幹事の職務についてご意見を頂き、会則の一部改定を行いました。

#### 1) 会員の退会について

現在、会員の退会における会則は、第 5 章「会員の福祉」に死亡時の脱会（退会）のみ規定されていました。そこで、申し出があった場合の退会についても会則に追加しました。

#### 2) 総会の開催方法について

##### (1) 総会の開催について

現在、各幹事が会員への総会開催の周知や意見集約を行うことは、卒業後の居住先も多岐に渡るため困難な状況にあります。また、各回生幹事も 50 名を超えております。そこで、各会員や幹事への周知方法は、学院のホームページを通じて行うことに変更いたします。ホームページには、個人情報以外の総会議案と決議結果を掲載し、会員はいつでも閲覧できる体制を整えます。決議結果に対する会員の疑義照会やご意見につきましては、ホームページに掲載後 1 カ月の間に、事務局へ直接ご連絡頂く方法で集約することに変更いたします。

##### (2) 総会の決議事項の成立について

会則第 10 条 2 項 4) に「出席会員の 2 分の 1 以上の賛成をもって成立する」と規定されていましたが、会員だけではなく幹事や役員も含む「出席者の 2 分の 1 以上の賛成をも

って成立する」へと変更いたしました。

(3) 総会の決議について

会則第 11 条に、招集または書面（インターネット含む）での決議が行えるように変更いたしました。

3) 幹事の職務について

現在、会則第 11 条による役員会の規定には、「会長・副会長・書記・会計・幹事で組織する」とされていますが、近年は役員会での審議に幹事を参集することが困難な状況にありました。そこで、役員会の組織から幹事を除くことにし、新たに第 8 条に幹事の職務を挙げ、「1. 幹事を各卒業同期生より 1 名ずつ置く。」「2. 必要時には会員への連絡を行う。」「3. 会務に関する審議には積極的に参加し、会の運営に携わる。」に変更いたしました。

以下に会則の新旧対照表を掲示し、新たな会則につきましては、別紙を添付致します。

滝川市立高等看護学院同窓会会則 新旧対照表

旧	新
(役員) 第 6 条 本会は次の役員を置く。 1. 会長 1 名 2. 副会長 1 名 3. 書記 1 名 4. 会計 2 名 5. 幹事 各卒業同期生より 1 名ずつ 6. 会計監査 2 名	(役員) 第 6 条 本会は次の役員を置く。 <u>1. 会長 1 名</u> <u>2. 副会長 1 名</u> <u>3. 書記 1 名</u> <u>4. 会計 2 名</u> <u>5. 会計監査 2 名</u>
第 3 章 組織及び運営 (役員の仕事) 第 7 条 3. 幹事は前記役員を助け、会務に関する事を審議し実施するとともに会員の連絡を密にする。	第 3 章 組織及び運営 (役員の仕事) 第 7 条 <u>3. (削除)</u>  <u>(幹事の仕事)</u> <u>第 8 条</u> <u>1. 幹事を各卒業同期生より 1 名ずつ置く。</u>

<p>(総会) 第 10 条 2. 総会に討議すべきことは次の通りである。 (中略)</p> <p>4) 決議事項は出席会員の 2 分の 1 以上の賛成をもって成立する。</p> <p>(役員会) 第 11 条 役員会は会長・副会長・書記・会計・幹事で組織し、会長が必要と認めた時に臨時に招集できる。</p> <p>第 5 章 会員の移動及び福祉 (会員の福祉) 第 16 条 1. 会員の死亡の際には幹事が会長に報告し脱会となる。</p>	<p>2. <u>必要時には会員への連絡を行う。</u> 3. <u>会務に関する審議には積極的に参加し、会の運営に携わる。</u></p> <p>(総会) 第 11 条 2. <u>方法は、招集による決議または書面決議(電磁的記録を含む)によるものとする。</u> 3. <u>総会に討議すべきことは次の通りである。(中略)</u></p> <p>4) 決議事項は出席者の 2 分の 1 以上の賛成をもって成立する。<u>書面決議を行う際は、提出数の 2 分の 1 以上の賛成をもって成立とする。</u> 5) <u>決議事項に対する会員からの疑義照会は、事務局で受け付ける。</u></p> <p>(役員会) 第 12 条 <u>役員会は会長・副会長・書記・会計で組織し、会長が必要と認めた時に臨時に招集できる。</u></p> <p>第 5 章 会員の移動及び<u>退会</u> (会員の<u>退会</u>) 第 17 条 1. <u>会員の希望がある際には、退会とする。但し、再入会の希望がある際は妨げない。</u> 2. 会員の死亡の際には幹事が会長に報告し<u>退会</u>となる。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 3. 事務局からのお願い

次回総会(2026年)までに幹事を変更される場合、また、退職等で異動される幹事の方は、次の幹事のお名前を事務局までご連絡くださいますようお願い致します。